

日本鋳造工学会第 187 回全国講演大会技術講習会のご案内

「鋳造業界 10 年戦略」

自由貿易の逆風が続く中、日本の鋳造業が次の 10 年をどう設計し直すかを、経営・技術・人材の多面的視点で示します。産業経済の動向と国外事例を手がかりに、収益性・賃金水準・投資行動を読み解き、鋳造現場で使える人材育成と産学官連携の進め方を整理します。実装面では、注湯・搬送・熱処理・仕上げの自動化とトレーサビリティを核に、段取り、治具、安全によるライン化の要点、検査自動化と品質指標のデータ連携、OEM—サプライヤー設備ベンダの協調設計を扱います。さらに、ギガキャストを含む設備更新、アルミ・ダイカストの展望、マテリアルインフォマティクスによる材料データ活用を踏まえ、タクトや稼働率、人員移行、産学官連携を見据えた優先順位と実施計画を提示します。鋳造工場の明日からの意思決定に直結する内容です。この技術講習会が、各々の将来の技術活用や技術革新、そして新しい価値への挑戦の方向を見出すきっかけとなることを期待し、多数の方々の積極的なご参加をお待ちしております。

日 時 令和 8 年 5 月 22 日（金）9:30～17:00

場 所 ライトキューブ宇都宮 3 階 中ホール東

〒321-0969 栃木県宇都宮市宮みらい 1-20

参 加 費 会員 12,000 円 非会員 23,000 円 学生 1,000 円

鋳造技士および鋳造カレッジ在籍者 5,000 円

非会員の方は入会手続きを行い、会員資格での参加がお得です。

申込方法 ホームページ内、技術講習会申込フォームよりお申込みください

定 員 150 名（定員になり次第締め切ります）

事前申込締切 4 月 20 日（月） ※以降は当日受付となります。

・ ・ ・ ・ プログラム ・ ・ ・ ・

決定次第掲載